

II 教育研究の内容・方法と条件整備

1 専任、兼任教員の担当科目数

(表2)

科目区分		専任の内訳	必修科目	選択科目
法律基本科目(に相当する科目)	専任教員担当科目数	専任教員	39.5	0
		専任(兼担)教員	0	0
		実務家教員	0	0
		専任教員担当科目数の計(A)	39.5	0
		兼任教員担当科目数(B)	6.5	0
		兼任教員担当科目数(C)	0	0
		専兼比率(A/(A+B+C)*100)	85.9%	0.0%
法律実務基礎科目(に相当する科目)	専任教員担当科目数	専任教員	7.7	0
		専任(兼担)教員	0.0	0
		実務家教員	4.7	0
		専任教員担当科目数の計(A)	12.3	0
		兼任教員担当科目数(B)	1.7	0
		兼任教員担当科目数(C)	8	0
		専兼比率(A/(A+B+C)*100)	56.1%	0.0%
基礎法学・隣接科目(に相当する科目)	専任教員担当科目数	専任教員	0	19
		専任(兼担)教員	0	0
		実務家教員	0	5
		専任教員担当科目数の計(A)	0	24
		兼任教員担当科目数(B)	0	1
		兼任教員担当科目数(C)	0	4
		専兼比率(A/(A+B+C)*100)	0.0%	82.8%
展開・先端科目(に相当する科目)	専任教員担当科目数	専任教員	0	8
		専任(兼担)教員	0	0
		実務家教員	0	2
		専任教員担当科目数の計(A)	0	10
		兼任教員担当科目数(B)	0	4.5
		兼任教員担当科目数(C)	0	10.5
		専兼比率(A/(A+B+C)*100)	0.0%	40.0%

[注] 1 ここでの「専任教員」とは、法科大学院基礎データ作成上の注意事項「5」で定義した専任教員を指します。専任教員、専任(兼担)教員、実務家教員に区分して記入してください。ただし、「実務家教員」欄には、みなし専任教員を含めて記入して下さい。

2 「兼任教員」とは、法科大学院以外の学部、研究科、研究所等を本務先とする専任教員を指します。また、「兼任教員」とは、学外からの兼務者を指します。

3 選択必修科目は必修科目に含めてください。

4 履修学生数との関係等により、同一名称の科目が複数開講されている場合は、それぞれ1科目と数えて下さい。

龍谷大学 [注]

1 1科目を2名または3名の教員が常時担当する科目は、それぞれ0.5、0.33で算出。

2 本法科大学院では、春期休暇中に実施するエクスターンシップの実習先の担当者を兼任教員として委嘱している。ただし、2013年5月1日現在では、当該年度の実習先が未定のため、この表には記載していない。